

社会福祉法人 関西中央福祉会
平成リハビリテーション専門学校

第2回 学校関係者評価委員会 議事録

1. 開催日時 平成28年3月17日(木) 20時00分～20時40分
2. 会議出席者
 - 大脇 毅 (西宮回生病院 理学療法士)
 - 畑中 仁志 (豊中平成病院 理学療法士)
 - 山下 惣平 (東浦平成病院 作業療法士)
 - 泉谷 佑美 (泉佐野優人会病院 作業療法士)
 - 濱部 典子 (東浦平成病院 言語聴覚士)
 - 岸本 裕佑 (岸和田平成病院 言語聴覚士)
 - 東郷 久美 (在校生 保護者代表)
 - 仁志 直丈 (同窓会会長)
3. 陪席者
 - 藤本 陽子 (教頭)
 - 畑中 良太 (理学療法学科 学科長)
 - 山内 匡也 (作業療法学科 学科長)
 - 青木 崇 (言語聴覚療法学科 学科長)
4. 会議の場所
兵庫県西宮市津門西口町2-26 平成リハビリテーション専門学校内
4F 第六講義室 にて

5. 審議・議題事項

今年度は2回目の委員会開催だが、初めて参加する委員もいるため、その点を踏まえた進行を行なうことを伝える。

1. 学校関係者評価委員会の説明

藤本教頭より学校関係者評価委員会の説明を行なう。

2. 学校評価の報告

藤本教頭より9月以降の学校評価の報告を行なう。

3月5日に卒業式を迎えた。2月20日に言語聴覚療法学科の国家試験、理学療法・作業療法学科の国家試験は翌週の28日に実施された。合格発表は言語聴覚療法学科は28日、理学療法・作業療法学科は29日。

4月から国家試験不合格者に対して面談等を行ない、合格に向けた取り組みを行う。

就職内定状況について説明を行う。

卒業した学生に対しても求人票の閲覧やアドバイスは行なっていく。

進級率について説明を行う。

学生の学力についての説明を行う。

3. 学校関係者との意見交換

仁志 直丈... 自分は何となくかっこいいなと思って入学して、3年間勉強して、就職してみて、はじめて自分のイメージしたものとのギャップを感じ、いまでも悩んでいる。学生時代は課題ばかりに追われて患者さんをみれていなかったと思う。学生時代にどれだけ職業イメージを作って勉強に取り組むかで学生の意識も違ってくると思う。

東郷 久美... 意外と厳しい世界なのだなと思った。社会に出ると勉強したことと違う体験をすることもあると思う。単位がとれなければ進級できない中、先生方の支援が重要だと感じた。無事に卒業して是非社会の役にたってほしい。

4. 学校関係者との意見交換

濱部) 学生部の相談の内容には偏りがあるのか、ばらつきがあるのか。

藤本) まずは担任に相談がいくと思うが、勉強のこと、金銭的なことなど様々な悩みがある。担任だけでは賅えない部分があるので、さまざまな部署と連携しながらでなければ対応できない。異性であれば同性が対応するなど、様々な対応をしていく。

以上をもって各審議・報告事項を終了する。